







人間中心設計スペシャリストと HCD-Netがぶっちゃけトーク

【ウェビナー】2020年8月25日(火) 18:00

どうしてこのイベントを開催することに?

- UXデザインに関わる資格「人間中心設計スペシャリスト/専門家」
- 今年、ポップインサイト様から7人の合格実績が!
- 運営のHCD-Netから、ヒアリングさせてくださいとオファーしました
- 資格準備や資格取得のメリット、資格の意義について考察していきます!



本日お送りするメンバー

聞き手



森川 裕美

HCD-Net

HCD-Net認定 人間中心設計 専門家

モデレーター



伊原 力也

HCD-Net

HCD-Net認定 人間中心設計 専門家



寺倉 翔太

株式会社ポップインサイト セールスマネージャー

HCD-Net認定 人間中心設計 スペシャリスト

パネラー



矢作 育恵

株式会社ポップインサイト シニアリサーチャー

HCD-Net認定 人間中心設計 スペシャリスト

パネラー



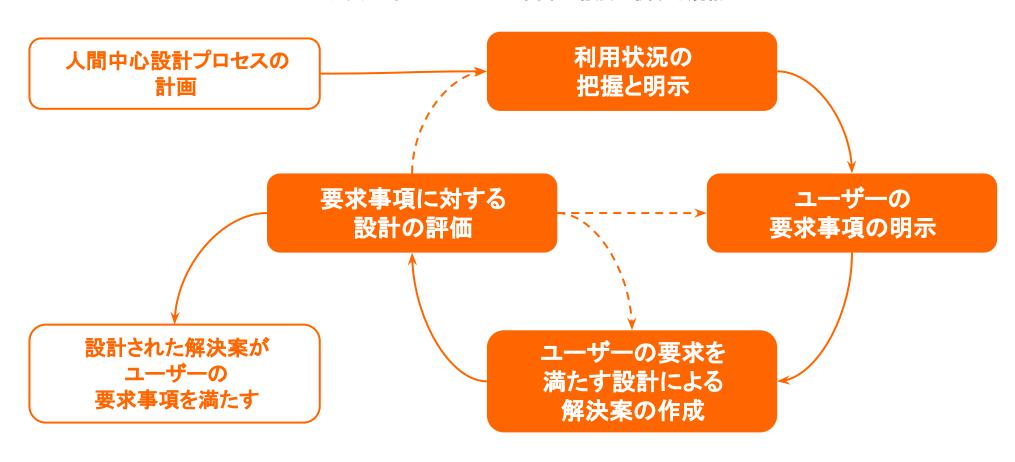
高岩 仁

株式会社ポップインサイト シニアリサーチャー

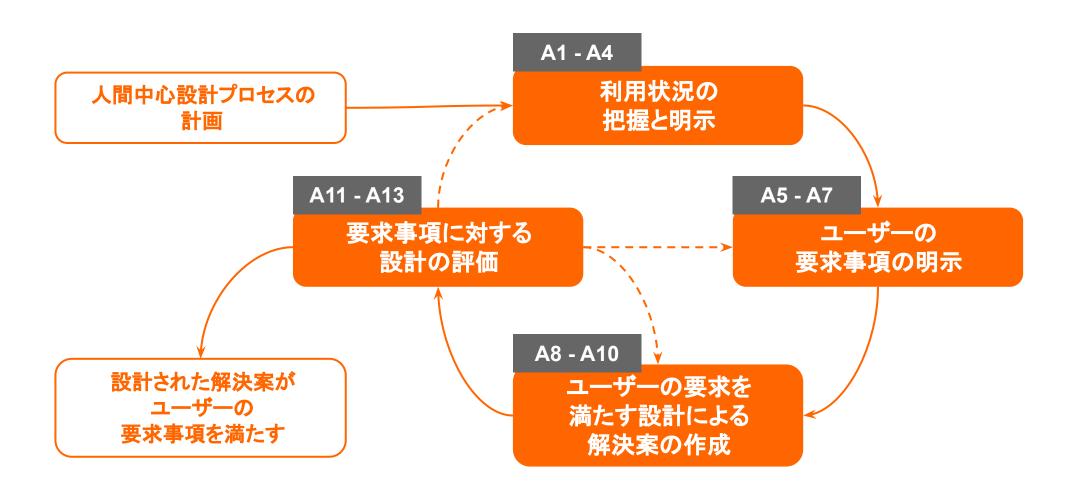
HCD-Net認定 人間中心設計 専門家

Human Centered Design (HCD)

「ISO 9241-210」で国際規格化されている インタラクティブシステムの人間中心設計に関する規格



HCD専門資格コンピタンス体系



HCDコンピタンスマップ(スペシャリストの要件)

利用状況把握	要求分析&仕様化	設計解決案	要求への評価
A1.調査・評価 設計能力	A5.ユーザー体 験の構想・提 案能力	A8.製品・シス テム・サービ スの要求仕様 作成能力	A11.プロトタ イピング能力
A2.ユーザー調 査実施能力	A6.新製品・新 事業の企画提 案能力	A9.情報構造の 設計能力	A12.ユーザー による評価実 施能力
A3.定性・定量 データの分析 能力	A7. ユーザー 要求仕様作成 能力	A10.デザイン 仕様作成能力	A13.専門知識 に基づく評価 実施能力
A4.現状のモデ ル化能力			

A群から**6項目以上**

どんな資格?

- 過去にとりくんできた人間中心設計やユーザビリティの活動を 申請書に書き、審査・認定される形式
- 1人につき、5人の人間中心設計専門家保持者が審査する
- スペシャリスト452名、専門家724名の認定者

人間中心設計スペシャリスト 人間中心設計専門家 人間中心設計の基本的な 人間中心設計の実務能力と、 資格 資格 概要 概要 実務能力をもつ実務担当者 マネジメント能力をあわせた、統合的な専門家 人間中心設計・ユーザビリティ関連の実務経験 人間中心設計・ユーザビリティ関連の実務経験 受験 受験 資格 資格 2年以上 5年以上

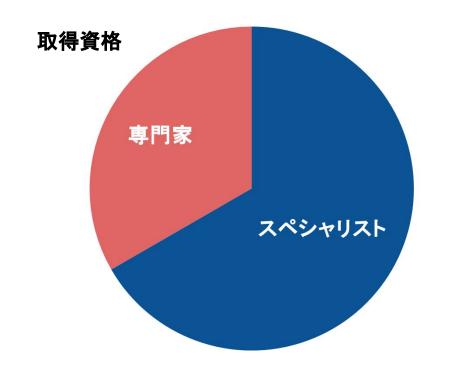


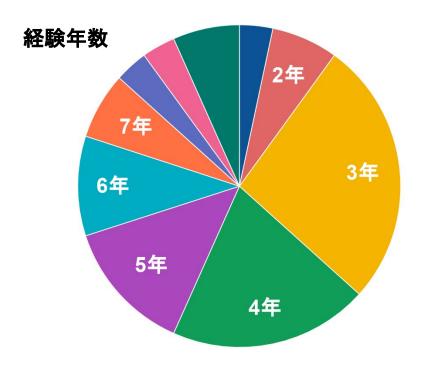
アンケート結果 実際のお気持ち教えてください!



アンケートにご回答いただいた方

- ・ ポップインサイト様とメンバーズ様、合計36名の資格ホルダー
 - ・ UXリサーチャー、UXデザイナー、サービスデザイナー、デザインエンジニア、 ディレクター、アートディレクター、プロデューサー、営業など





こんなことを聞いてみました!

受験検討

- 1. 資格を受験しようと考えたきっかけは?
- 2. 受験を意識してから申し込みまでに、どんなことを考えましたか?



審査書類記入

- 3. 審査書類を書き提出するまでに、どんなことを考えましたか?
- 4. 受験を終えた後の感想を教えてください!



認定後

- 5. あなたにとってこの資格はどんな意味を持っていますか?
- 6. 資格を取ったことで、起きた変化があれば教えてください

運営団体の印象、関わり

- 7. HCD-Netの当時の印象と現在の印象を教えてください
- 8. HCD-Netとの関わりはありますか?

受験検討

V

審査書類記入

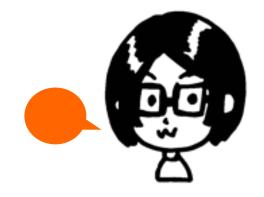
V

認定後

受験検討

- 1. 資格を受験しようと考えたきっかけは?
- 2. 受験を意識してから申し込みまでに、どんなことを考えましたか?

運営団体の印象、関わり



資格を受験しようと考えたきっかけ

● 会社/同僚の勧め

- 会社から資格取得を推奨され、自分のキャリアで取得できる見込みがあったため
- 上司からの薦め

● 経験の棚卸し

- 経験の集大成として取得してみようと思った
- 自分のスキルを客観的に示せる方法はないかと考え、受験しようと思った

• キャリアアップのため

○ 自身のキャリアを伸ばす上で有用だと感じた

● 信頼性/説得力を得るため

○ UXという言葉がクライアント先でもよく出るようになり、 「資格保有」というわかりやすい指標があると、信頼も得やすいと考えたため

申し込みまでに感じたこと

●意味があるか疑問

- 認定されて意味があるのか
- 資格を取得しても、実践できるかどうかはまた別かもしれない

● 不安

- リサーチャーではない自分の経験や知識では受からないだろうな
- 自分の経験(年数、実案件での経験内容)で申し込み可能か不安

運営の中のひとの見解



- 実践者が審査を申込み、実践者が評価する資格
 - 資格のもつ意味については後ほど解説します!

● 肩書きは無関係&教科書的なやりかたでなくても大丈夫

- 実現可能な範囲で、少しでもユーザーに近い人への調査や評価をもとに デザインすること、その結果を仮説検証することが重要
- 厳密的なやりかたでなくても、例えば同僚や知り合いへのリサーチからでもよい。
- ボトムアップでなんとか実践しようとしている人は審査では評価される
- ただし、ユーザーの根拠がログ分析だけだと厳しいかも(whyが不明だから)

受験検討



審査書類記入

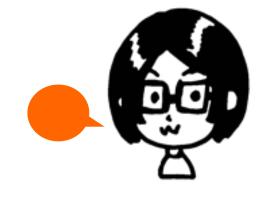


認定後

運営団体の印象、関わり

審查書類記入

- 3. 審査書類を書き提出するまでに、どんなことを考えましたか?
- 4. 受験を終えた後の感想を教えてください!



審査書類とは...?



書類を書き始めたときの気持ち

● 何を書くべきか理解するのが大変

- 受験シートの項目を理解するまでが大変
- 何を書くべきなのか設問が抽象的でわからない
- 行ってきた業務のどの部分がどのコンピテンシーに当たるのか悩んだ

●思い出すのが大変

○ 何年も前のことで、具体的なことを思い出せない部分があり辛い

●量が多い

- 記述する文章量が膨大で大変
- シートを埋めるのがつらい
- 人間中心設計の審査書類が人間中心設計されていないと感じた

受験後の気持ち(ポジティブ派)

やることに価値があった

- これまでの取り組みを整理することができ、振り返りとして非常によい
- できることや未経験のことが何かを棚卸しする良い機会になった
- どういう取り組みが不足しているか、伸ばしたいことはなにかなどを 考えるきっかけになったので、受験することそのものに価値があった

● HCDプロセスの理解が進んだ

- HCDのプロセスに合わせて案件の内容を書き出していくことで、 HCDプロセスの理解がぐっと進んだように感じた
- 自分がやっているHCDプロセスを改めて振り返ることができ、 より意識的にプロセスを回すことができるようになった気がする

● 達成感

○ 長かったですが、絶大な充実感・達成感・安心感を得られた

受験後の気持ち(ネガティブ派)

時間がかかる

- レポートを書くのに思った以上に時間がかかった
- 期日までに全然書ききれなかった
- 計画的に取り組むべきであった

疲れた

- 疲れた、しばらく忘れよう
- 無だった
- やっと書類作成から解放される喜び

手応えがない

- なにが正解かわからなくて手応えがない
- フィードバックがあるかわからなかったので、合格したとしても、 何ができて何ができないのかよくわからない状態は変わらなさそう

運営の中のひとの見解



• 書類を書くのは大変... 💆 💆



- コンピタンスの理解が必要
- 実践ぶりを文字で書き表すには一定の分量が必要

申請書と対話してHCDが理解できる(かもしれない)

- 職務経歴の棚卸しになる
- コンピタンスに当てはめて言語化することで、自分が何をしてきたか整理される
- 足りないコンピタンスが認識でき、次の学習に役立つ
- たとえ受からなくてもいい経験だったと言う方も
- o より多くの人がこの体験が得られるように、書類のUXは改善します 🙇 🙇

受験検討



審査書類記入

認定後

運営団体の印 象、関わり

認定後

- 5. あなたにとってこの資格は どんな意味を持っているかを教えてください
- 6. 資格を取ったことで、起きた変化があれば教えてください



資格の意味と認定後に起こった変化(個人)

自信につながる

- 自分のやってることは、そんなに間違ってはいないという安心感
- UXに関するスキルの有無を判断する基準としては、今のところ この資格しかないので、お墨付きを得たことで自分の自信につながりそう

学習のきっかけ

- 業務内外において大きく視野が広がり、担当業務により深く取り込めるようになった
- HCDへの理解がまだまだ不足している面を痛感しており、さらに詳しく学びたくなる
- 有資格者を名乗る以上、期待に応えられる人材として日々学ぶ意識が高まった

● 資格はスタート地点

当時はお墨付きのイメージでしたが、現在は取得できたら「スタート地点に立てた」というイメージ

資格の意味と認定後に起こった変化(顧客や組織)

● 対外的な説得力・信頼

- クライアント向けには「人間中心設計のプロ」の肩書き、 社内向けには「人間中心設計にある程度理解がある」という証明
- 資格を持っていたほうが言動に説得力が付きクライアントを巻き込みやすいと感じる
- 改善ポイントなどの提案をすんなり聞き入れてくれるようになる印象

● 業務範囲の変化

- サイト制作や広告接点など部分最適な取り組みから、 プロジェクト横断視点でのHCDまで視座を上げる意識が芽生えた
- 今まではビジュアルデザインの案件ばかりだったが、 企画や構成を考えるところからできる案件が増えた

肩書きが増えた

○ (資格を取った人が増えたので)、この資格や同等のスキル・経験を持つ「シニアリサーチャー」という新たな肩書が会社に出現した

資格の意味と認定後に起こった変化(あまりない)

• 取ること自体に意味はない

○ 勉強するための題材であって、資格を取ることに意味はない

アイスブレイク程度

○ 自己紹介や名刺交換時にちょっと話題にできる

• 特にない

- すごいねと言われたが他には特になし
- 取得時に所属していた企業では特に変化ありません

運営の中のひとの見解

Web担トップ » HCD-Net通信 » 電子政府ユーザビリティガイドライン策定でユーザビリティ専門家認定…



●Human Centered Design Organization 「人間中心設計 (HCD)」を効果的に導入で

きるよう、公の立場で研究や人材育成などの 社会活動を行っていくNPO「人間中心設計推 進機構 (HCD-Net) 」から、HCDやHCD-

電子政府ユーザビリティガイドライン策定でユーザビ リティ専門家認定の動き/HCD-Net通信 #14

ガイドラインには具体的な記述やサンプルが数多く掲載されています。

黒須正明(HCD-Net理事長) 2009/7/29 10:00 UX/CX/ユーザビリティ | Web担当者/仕事 | 解

f シェア 1 シッイート 4 B! はてブ 29 🗹 noteで書く



[AD]

世の中にはさまざまな資格があり、ユーザビリティに関係したものでは、認定人間工学専 門家、認定心理士、情報処理技術者、TC(テクニカルコミュニケーション)技術検定、 PMP (プロジェクトマネジメントプロフェッショナル) などがあげられる。しかし、ユー ザビリティに特化した資格制度はこれまで存在しなかった。

ユーザビリティ専門家の資格認定にむけて、各国の動きは未だ概念的な検討段階に留ま り、実際の認証システムが稼働しているところはまだないだろう。

電子政府ユーザビリティガイドライン策定へ

そんな中、日本では内閣官房の主導によって、電子政府システムのユーザビリティ向上の ためのガイドライン策定作業が2008年10月に開始された。多額の予算をかけて構築した



電子政府ユーザビリティガイドライン

2009年 (平成21年) 7月1日 各府省情報化統括責任者 (C10) 連絡会議決定

目電子政府におけるユーザビリティの向上

1. 電子政府におけるユーザビリティの向上

1. ガイドラインの目的・位置付け

1.1. ガイドラインの目的

本ガイドラインは、各府省が提供するオンライン申請システム等のユーザビリティに関して、 効果的かつ継続的な向上を図るため、各府省が、オンライン申請システム等の新規開発及び改 修における企画、設計・開発、運用及び評価の段階で利用するためのものである。

ユーザビリティ向上プロセスには、大きく以下の4つの局面がある(図 1参照)。

- ① ユーザビリティ向上の基本方針と目標の設定
- (2) 利用者特性と業務の把握・検討
- ③ ユーザビリティ向上を実用するための技術検討
- ④ ユーザインタフェースの検討

本ガイドラインは、このうち、①~③の局面に関して、各府省が実施すべき取組を示してい

本ガイドラインに基づいて①、②を実施することにより、業務全体の見直し (BPR) につ ながる改善策が立案される。③の実施の前に、②の局面で業務全体の見直し(BPR)を行う ことが極めて重要である。

④については、本ガイドラインでは、各府省が共通的にオンライン申請システム等の設計に 取り入れる必要がある事項を共通設計指針 (11 2.5) として示しており、ユーザインタフェー スの検討に当たっては、これを基本として各手続の特性を踏まえ、個別に検討する。



図 1 ユーザビリティ向上プロセスの4つの局面と構造

本ガイドラインでは、ユーザビリティ向上プロセス全体を、オンライン申請システム等の新 規開発及び改修における企画段階、設計・開発段階、運用段階及び評価段階の4段階に応じて

運営の中のひとの見解



● 対個人

- 自信につながる、学習のきっかけ、(ある意味で)スタート地点
- HCDという視野を獲得できる、HCDという土台で議論できる

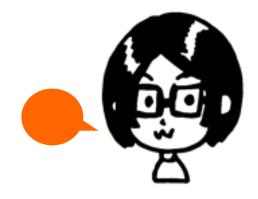
• 対顧客

- 対外的な説得力・信頼を一定レベルまで獲得できる。
- 発注されやすくなる、価格を上げる根拠になるという声がある
 - 電子政府ユーザビリティガイドラインに基づく発注要件を満たすのが資格設立の目的

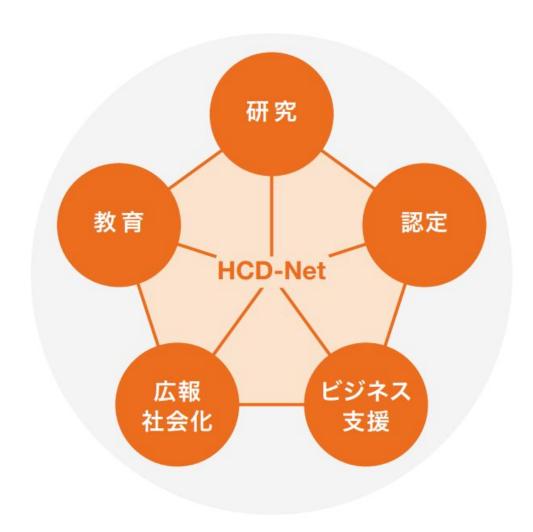
● 対組織

- (企画側を理解することによる)業務範囲の変化 or 範囲の拡大、肩書きの変化
- 資格ホルダーの活動により、組織がHCDを前提にした形に変化(するかも)

ところで… HCD-Net ってご存知ですか?



HCD-Netってなに?



特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構



- 2005年設立
- 約800名の会員
- 5つの領域で活動
- HCDの普及啓発、発展
- 講演会、セミナー、調査・研究など

受験検討

V

審査書類記入

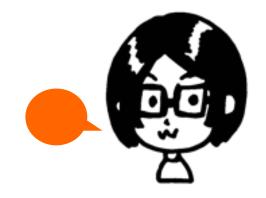
V

認定後

運営団体の印象、関わり

- 7. HCD-Netの当時の印象と現在の印象を教えてください
- 8. HCD-Netとの関わりはありますか?

運営団体の印象、関わり



HCD-Netの当時の印象と、受験後の現在の印象

当時...

● 資格の管理団体

○ 資格を管理しているところ

• まともではありそう

○ よくある不可思議な資格ではなく、学術的に整備されているんだと思った

アカデミック感

- 難しい事いってる
- 敷居が高い印象
- 現場での実践というより、理論などを研究 をされている方々が加盟している

現在...

● 資格以外に何してるの?

○ 資格以外に何をしている団体かわからない

▶ HCD団体なのにわかりづらい

○ HCDの団体なのに、未だに諸々使いづらい、わかりづらいものが多い

資格以外の活動もあって、意外と現場

- 資格を取らせるのが目的ではなく、HCD関係者を増 やしたり研究を進めたい機関だった
- イベントや情報発信が業界動向の参考になる
- 実は現場の方々が沢山参加していて、いかに現場で広げていくかなど尽力されている

HCD-Netとの関わり

- 関わりがない

- ・関わる接点と理由がない
- ・固い感じがしてとっつきにくい
- ・すでにコミュニティや関係性が強そうで内輪感がある
- 関わりがあることを初めて知った(告知とか来てるんですか?)
- あまり情報の発信がされていない印象

いまは「HCD-Net = 資格の団体」になっている



本来の狙いとギャップ

受験検討

まず資格が認知される

審査書類記入

認定後

HCD実践者を認定して...





〈〈 越えられない壁 〉〉

運営団体の印 象、関わり

実践者のスキルアップの機会を作ったり、 知識のシェアといった活動に参加してもらいたい

HCD-Netのイベント

最新情報

2020年9月16日開催予定

「チームビルディングと多職種協働のための対話のコツを、ツールを使って学ぶ「Morris」体験ワークショップ」 開催のお知らせ



概要 開発チーム内の専門家同士の対話とチームビルディングや、サービス開発の円滑な検討を支援するツール「Morris」の体験ワークショップを開催します。 エンジニアやデザイナーなどの多職種で構成されたチーム...

更新日:2020年8月18日

最新情報

2020年9月7日開催

HCD-Net関西フォーラム2020「人間中心設計プロセスを捉え直す。枠の外、枠の奥底にあるもの。」開催のお知らせ

概要 今年も人間中心設計に関する終日のイベント「HCD-Net関西フォーラム 2020」を開催します。今年のテーマは「人間中心設計プロセスを捉え直す。枠の外、枠の奥底にあるもの。」です。 これまでのモノづくりで...

更新日:2020年8月11日

2020年9月2日、9日、16日開催

「HCDコンピタンス知識編「ユーザビリティ評価」(全3回)」開催のお知らせ

概要 HCD-Netでは、HCDの専門家であれば知っておくべき基礎知識の講座を開催しています。 本講座は、HCD専門家コンピタンス「ユーザーによる評価」「専門知識に基づく評価」に関するものです。今年度は3回に分け...

更新日:2020年8月6日

https://www.hcdnet.org/hcd/event/

HCD-Net slack



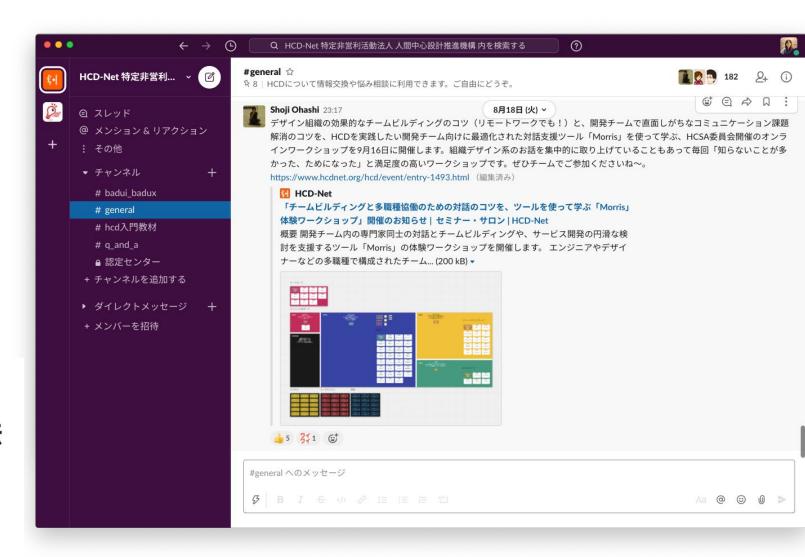
https://hcd-net.slack.com/join/shared_invite/zt -cdyokv69-Yf14Uan1HfvImgtOb5Gd~w#/



Join HCD-Net 特定非営利活動法 人人間中心設計推進機構 on Slack

Start by choosing the Google account or email you use for work.









本日のまとめ





まとめ

イメージ	運営の中のひとの見解
どんな資格?筆記試験?	● 実務経験を記載して認定してもらう方式
偉い人がお墨付きを与える?	● 実践者が審査を申込み、実践者が評価する資格
厳密なリサーチ経験が必要?	● 肩書きは無関係&教科書的なやりかたでなくても大丈夫
申請が難しくて大変?	書類を書くのは大変… 申請書と対話してHCDが理解できる(かもしれない)
資格のメリットは?	 対自身:自信、HCDという視野の獲得、学習の起点 対顧客:信頼/説得力を得て価値を上げる根拠になるという声も 対組織:業務範囲の変化や拡大、組織変革への入り口
HCD-Netは資格の団体?	● 資格は入り口だが、うまく伝わっていない部分がある● 研究会だけでなく、現場での実践のセミナー等も多数開催

資格ホルダーのみなさんよりひとこと

今回の取り組みの感想と、 これから受験を検討している人へメッセージをお願いします!



資格に興味が出てきたら……?



特定非營利活動法人人間中心設計推進機構

サイト内検索

イベント・コラム 研究会・論文 ビジネス <mark>認定制度</mark> HCD-Netとは

人間中心設計専門家とは 受験応募要領 資格更新手続き HCD認定ニュース 認定者一覧 認定専門家インタビュー

HCD-Net > 認定制度

人間中心設計 Human Centered Design の専門家を目指す



プロダクトやサービス開発におけるHCD実践の専門家

本認定制度は、人間中心設計推進機構が実施するHCDの専門家認定制度です。 HCDの専門家に必要とされる「コンピタンス」を明らかにして、そのような能力を満たしている人を認定します。 使いにくいプロダクトやサービスはまだまだ数多くあり、これらに対して、HCD的活動を推進するための「専門家」が必要です。 HCD-Netはそうした活動を実践できるコンピタンスを備えた人物を専門家として認定し、HCD活動の活性化を目指しています。

* 認定人間中心設計専門家へのインタビュー

人間中心設計専門家とは

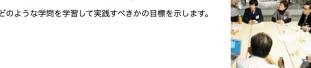
☀ より詳しく

応募要領

* より詳しく



HCDを推進するための「専門家」になるために



実務経験に応じた認定が行われます

| HCD 認定ニュース | | * 一覧

2019年度 認定人間中心設計専門家・スペシャリスト 合格者氏名公開

更新日:2020年4月20日

2019年度HCD-Net認定HCD専門家・スペシャリスト試験 合格者発表

更新日:2020年3月27日

2019年度HCD-Net認定HCD専門家・スペシャリスト試験 合格者発表

更新日:2020年3月27日

https://www.hcdnet.org/certified/

認定者インタビュー

インタビュー

ひとりでも多くの「優秀なデジタルクリエイター」を輩出し、より良 い世の中をつくる 一三上陽平流UXデザインのエバンジェリストと しての組織の巻き込み方

У ツイート ⟨リスト

B! 8 🏰 いいね! 264

2019年12月5日 取材・文・写真 森川裕美 (HCD-Net) , 羽山祥樹 (HCD-Net)

6 UX, UXデザイン, UI, HCD, HCD Net, インタビュー, メンバーズキャリア

この記事を読むのに必要な時間:およそ3.5分

1 2

○ 次のページへ

メンバーズキャリアの執行役員は、全員が現場のクリエイターという特徴 を持っています。なぜなら、クリエイターが世の中を支えていくからこ そ、影響力の強い立場に立つべきだという考えに基づいているから。

今回、メンバーズキャリアのUXデザイン分野をリードしている人材とし て、執行役員を担うUXデザイナー三上陽平氏(HCD-Net認定 人間中心 設計専門家) に伺いました。

株式会社メンバーズキャリア執行役員 UXデザイナー 三上陽平氏





トップへ 何か良い情報ないかな?▽ ○○の情報を知りたい!▽ セミナー・プレゼント▽ Web担についる

Web担トップ » HCD-Net通信 » 「マジ価値」で挑む、freeeのUXデザイン。確定申告のプロフェッショ… HCD-Net通信 造るよう、公の立場で研究や人材育成などの 社会活動を行っていくNPO(人間中心設計推 進機構(HCD-Net)」から、HCDやHCD-

「マジ価値」で挑む、freeeのUXデザイン。確定申 告のプロフェッショナルの信頼を支える

ユーザーにとって本質的な価値があるものを作っているか? クラウド会計ソフトを提供するfreee株式会 社には「マジ価値」という指針がある。UXデザインを担当する春田さんに話を聞いた。

森川 裕美 (HCD-Net) 、羽山 祥樹 (HCD-Net) 2019/12/3 7:00 UX/CX/ユーザビリティ | 事例









ユーザーにとって本質的な価値があるものを作っているか――。クラウド会計ソ フトを提供するfreee株式会社には「マジ価値」という指針がある。ユーザーに 本質的な価値を届けることが、組織の前提となっている。

freee株式会社で、「申告freee」という税理士向けプロダクトのUXデザインを 手がけるデザイナー春田雅貴さん(HCD-Net認定 人間中心設計スペシャリス ト) に聞いた。



freee株式会社 デザイナー 春田雅貴さん (HCD-Net認定 人間中心設計スペシャリスト)



UX調査

ユーザビリティとは 市場贈査

ユーザビリティ評価 ホーム > 実践HCD

ホーム

ダイレクトにユーザーの温度感が伝わるからで きる、RettyのUXデザイン

毎年恒例、HCD-Net認定 人間中心設計専門家/スペシャリストへのインタビュー。2019年は、Retty 株式会社でUXデザインを手がける、デザイナーの山本麻友美さんにお話を聞きました。

羽山祥樹・森川裕美 2019年11月27日





信頼できる「人」を通じて食の体験をつくる、という世界観をもつRetty (レッティ)。月間利用者 数が4000万人を超えるサービスです。会社の行動規範として「ユーザーハッピー (User Happy)」 を掲げ、普段から「ユーザーのために」をものづくりの基準としています。

そのRetty株式会社で、UXデザインを手がけるデザイナー山本麻友美さん(HCD-Net認定 人間中心設 計スペシャリスト) にお話を聞きました。 (聞き手: HCD-Net 羽山祥樹、森川裕美)



山木麻友美さん

Think IT > カテゴリ一覧 > システム開発

三井住友銀行にデザイナー職がいる理 由。HCDプロセスを活かしたものづくり

(はやま よしき) 森川 裕美 (もりかわ ひろみ)



B! ブックマーク 29

はじめに

メガバンクの三井住友銀行は、2016年より「デザインプロフェッショナル職(デザイン職)」 の採用をはじめた。スマートフォンが普及し、社会と顧客の変化に応えるため、銀行のデジタ ルトランスフォーメーション(DX)の一環としての施策だという。

DXのための「デザイン職」とはどういうことなのか。採用されたメンバーはどのような活動を しているのか。

三井住友銀行 リテールIT戦略部の金澤 洋さん(HCD-Net認定 人間中心設計専門家)、金子 直樹 さん(同 人間中心設計スペシャリスト)、堀 祐子さん(同 人間中心設計専門家)、そして上司の江 藤部長にお話しを聞いた(以下、敬称略)。









人間中心設計スペシャリストと HCD-Netがぶっちゃけトーク

【ウェビナー】2020年8月25日(火) 18:00